



第8回
アジア太平洋都市サミット
実務者会議 in 福岡
報告書



福岡市

(2009年9月17日～9月18日)



アジア太平洋地域は、経済成長が著しい地域として世界の中で注目を浴びています。しかしその一方で、都市においては活発な経済活動に伴う人口集中等による様々な「都市問題」が深刻化しています。

このような状況にあって、「アジア太平洋都市サミット」は、アジア太平洋地域の諸都市の首長が一堂に会し、率直な意見交換等を行うことにより都市の友好親善はもちろん、都市問題の解決に向けた相互協力、更には相互の都市の一層の発展に向けたネットワークの構築を図ることを目的に、1994 年から隔年に開催されています。

I. 9月16日（水） 市民交流ウエルカムパーティ



川辺のカフェでウエルカムパーティ



知的障害者アーティストによるライブ



1時間かけて作品完成、市民の挨拶



静かに盛り上がる市民との交流

II. 9月17日（水） 福岡市内の文化芸術関連施設・事業視察



II. 9月17日（木） 福岡市内の文化芸術関連施設・事業視察



福岡市長吉田宏による歓迎挨拶



ゲストの紹介：イポー市長



コーヒーブレイクにて交流の輪



第1の視察「福岡アジア美術館」に移動



世界最先端のアジア現代美術が集結する福岡トリエンナーレでは、黒田雷児学芸課長のレクチャーも開催



II. 9月17日（木） 福岡市内の文化芸術関連施設・事業視察



第2の視察「複合商業施設イムズ」



ジョーキュウ醤油では日本の伝統文化をほんのちょっと体験

第3の視察、民間による古アパート再生プロジェクト「紺屋 2023」には多種多様な入居者が様々なジャンルのアクティビティを展開

II. 9月17日（木） 福岡市内の文化芸術関連施設・事業視察



福岡アジア文化賞、福岡アジアマンス 20周年記念との合同レセプション

III. 9月18日（金） 実務者会議・本会議／市民フォーラム



来賓国連ハビタット福岡本部長
野田順康氏によるショートスピーチ



主催者挨拶：福岡市国際部長中川伸司

III. 9月18日（金） 実務者会議・本会議／市民フォーラム



ニッセイ基礎研究所芸術文化プロジェクト室長吉本光宏氏による基調講演



福岡市・釜山広域市・シンガポール・バンコク都の事例発表後、もりあがった議論



コーヒーブレイクでは九州銘菓を堪能



福岡アジア都市研究所樋木理事長



第9回実務者会議開催予定の鹿児島市、第9回サミット開催予定のウラジオストク市のご挨拶

目 次

I 会議概要

会員都市位置図	5
---------	---

II 会議内容

1 実務者会議開会式

歓迎挨拶	6
------	---

2 本会議

(1) 開会式	7
(2) 基調講演	10
(3) 福岡市発表	20
(4) 釜山広城市発表	28
(5) シンガポール発表	34
(6) バンコク都発表	40
(7) ラウンドテーブル	45
(8) 閉会式	57

III 参加者名簿	62
-----------	----

IV サミット規約	66
-----------	----

V 参考資料

(1) 実施状況	70
(2) 各都市発表資料	71
(3) 新聞報道記事等	109
(4) 参加者アンケート結果	111

I 会議概要



第8回 アジア太平洋都市サミット 実務者会議 in 福岡



近年、文化芸術振興施策が、都市の魅力や活性化につながるものとして大きく注目されている。歴史的、伝統的な文化芸術の保存だけでなく、現代的な文化芸術、伝統文化をアレンジした復興など、角度を変えた新しい取り組みが、都市の魅力向上のみならず観光や産業振興、まちおこし、教育や福祉などにもつながる重要な要素であるという認識のもと、アジア太平洋の各都市も様々な取り組みを進め、成果をあげている。

「活力あるアジアの交流拠点都市」を目指す福岡市も、美術、映画をはじめとする様々なアジア文化施策を進め、その多くは本年20周年を迎えた。それとともに、本市においては市民、企業主体のアート活動も活発に行われてきており、都市の魅力となっている。

この会議では、アジア太平洋の都市が集い、行政をはじめ、市民、企業による多様な取り組みについて情報交換し、それぞれの都市の特性を生かした文化芸術活動と「都市の魅力づくり」について議論を深めていく。

テーマ 文化芸術活動による都市の魅力づくり

日程 2009年9月17日(木)～9月18日(金)

会場 アクロス福岡国際会議場、福岡アジア美術館、イムズ、紺屋2023など

参加者 アジア太平洋都市サミット会員都市政府の実務者、同市政府が推薦する関連団体・NPO等の民間団体で、本テーマに関連のある活動をしている方

使用言語 中国語、英語、日本語、韓国語

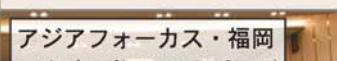
主催 福岡市、(財)福岡アジア都市研究所

福岡アジアマンス 20周年記念事業



日 時	会 場	内 容
16 日 (水)	18:30-20:30 120分	西鉄イン福岡 1階 カフェレストラン
福岡市内の文化芸術関連施設・事業視察	9:30-10:30 60分	市民歓迎レセプション
	11:00-12:20 80分	実務者会議開会式
	12:45-13:45 60分	行政が担う文化芸術活動視察
	13:50-14:20 30分	イムズ、紺屋 2023 概要説明
	14:20-15:10 50分	企業が担う文化芸術活動視察
	15:40-16:30 50分	市民が担う文化芸術活動視察
	16:30-17:00 30分	《オプションツアー》 ジョーキュウ醤油と日本庭園 ※希望者のみ参加
	18:20-20:00 100分	行政が担う文化芸術活動視察
	20:20-21:50 90分	福岡アジア文化賞・20周年記念歓迎レセプション

日 時	会 場	内 容
18 日 (金) 本会議		
9:30-9:45 15分	アクロス福岡 国際会議場	<p>本会議開会式</p> <p>●主催者及び国連ハビタット野田順康本部長挨拶</p>
9:50-10:30 40分		<p>基調講演</p> <p>●官民の文化芸術施策に造詣が深い、ニッセイ基礎研究所芸術文化プロジェクト室長吉本光宏氏が、世界の最新文化政策や日本での官民の芸術・文化活動支援の動向などについて語り、問題提起します。</p>
10:45-11:30 45分		<p>福岡市発表</p> <p>●福岡市文化振興課長が、アジアフォーカス・福岡国際映画祭、美術館や文化芸術振興財団の活動など、行政（福岡市）による文化芸術政策全般を説明します。</p> <p>●紺屋2023などの古アパート再生プロジェクトで、街に創造的人材を惹きつける、気鋭の建築家が、そのコンセプトや特徴を語ります。</p> <p>●多様な市民の芸術活動を支援するNPOの代表が、民間の視点で、企業・NPO（市民）の活動に関する概括的な情報提供を行い、それぞれの連携の状況などについてコメントします。</p> <p>《コメントーター》 TRAVELERS PROJECT主宰 アーキテクト 野田恒雄 アートサポートふくおか代表 文化政策学博士 古賀弥生</p>
11:30-12:00 30分		<p>釜山広域市発表</p> <p>●釜山広域市の文化体育観光局文化芸術課は、釜山広域市の最近の文化・観光環境の条件変化や、統計情報などによる、文化・観光の実態と政策そして、最後に国際文化芸術行事や、伝統芸術、地域祭りの競争力強化などを通した観光資源化について発表します。</p>
12:05-13:20 75分	西鉄イン13階 レストラン	<p>ランチ</p> <p>●10/18</p>
13:20-13:50 30分	アクロス福岡 国際会議場	<p>シンガポール発表</p> <p>●シンガポールの情報芸術省次長（芸術）が芸術及び文化的な発展に関するシンガポールの枠組みに関して、特に文化振興に重点をおいて発表します。また、シンガポールシビックディストリクトと呼ばれる、シンガポールの主要な文化地区における開発、マネジメントについて話します。</p>
13:50-14:20 30分		<p>バンコク都発表</p> <p>●バンコク都の文化・スポーツ・ツーリズム局政策・企画部長がバンコクの文化芸術による魅力づくりにおける、同局の役割について発表します。また、タイ文化・芸術の保存、振興、維持に関する取り組みについて話します。</p>

18 日 (金) 本 会 議	<p>14:35-15:35 60分 アクロス福岡国際会議場</p>  <p>ラウンドテーブル</p> <ul style="list-style-type: none"> ●会議参加者の質問を取り上げながら、ラウンドテーブル形式で論議し、参加者同志の意見交換を行います。 ●コーディネーターによる意見総括
	<p>15:35-15:50 15分</p>  <p>閉会式</p> <ul style="list-style-type: none"> ●第9回市長サミット開催地ウラジオストク市の挨拶など
	<p>16:30-17:30 60分 アジア太平洋フェスティバル</p>  <p>行政が担う文化芸術活動視察</p> <ul style="list-style-type: none"> ●福岡市が20年間にわたり開催してきた、アジアの舞踊・ポップカルチャーなどの芸能、アジアと九州の食を楽しむ多文化エンターテインメントイベントです。アジア・日本の特産品・お土産も販売します。
	<p>18:00-19:00 60分 ソラリアステージ6階 レストラン</p>  <p>フェアウェルパーティー</p>  <p>徒歩で ホテルへ</p>
オブション	<p>18:00-20:30 150分 アジアフォーカス・福岡国際映画祭2009オープニング</p>  <p>《オプションツアー》 行政が担う文化芸術視察</p> <p>※希望者のみ参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ●世界的にもユニークなアジア映画の祭典で映画を鑑賞します。上映作品は「GO GO 70s」(2008年／韓国) サミット参加都市は事前申込により鑑賞出来ます。

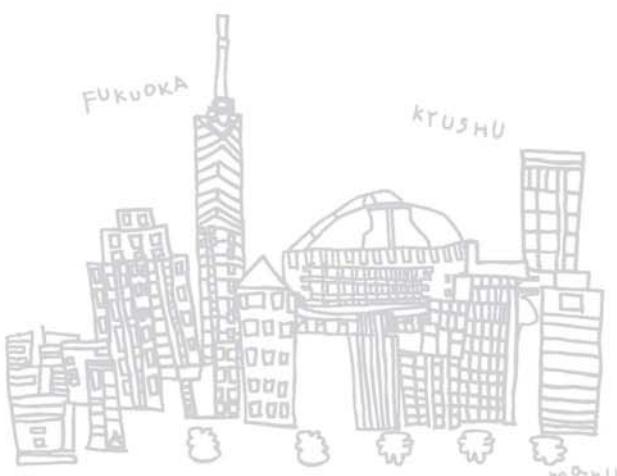
基調講演者・コーディネータープロフィール

吉本光宏 ニッセイ基礎研究所 芸術文化プロジェクト室長

早稲田大学大学院修了（都市計画）後、社会工学研究所などを経て、1989年からニッセイ基礎研に所属。1997年セゾン文化財団の助成で米国コロンビア大学大学院に留学。文化施設開発、アートワーク整備事業などのコンサルタントとして活躍する他、文化政策や公立文化施設の運営・評価、クリエイティビティ、アートNPOなど、幅広い調査研究に取り組む。現在、文化審議会文化政策部会委員、創造都市横浜推進委員会委員長、東京芸術文化評議会専門委員、東京藝術大学大学院非常勤講師、NPO法人STスポット横浜副理事長など。主な著書は、「アート戦略都市-EU・日本のクリエイティビティ」（監修）、「旦那と遊びと日本文化」（共著）。



撮影：杉全泰



【開催都市事務局】

福岡市総務企画局国際部
日本国福岡市中央区天神1-8-1

【アジア太平洋都市サミット事務局】
(財)福岡アジア都市研究所
日本国福岡市中央区天神1-10-1
Tel+81-92-733-5687 Fax+81-92-733-5680
<http://www.urc.or.jp/summit>

illustration : Hiroki Matsunaga (maru)
Kosuke Ota (maru)
maru <http://www.maru-web.jp>

会員都市位置図

